

## 「CAST-Lab.：臨床解剖実習室」を開設

～手術手技研修による医療安全の向上と医療機器の研究開発の推進に期待～

### 【概要】

総合的な臨床解剖の実施施設である臨床解剖実習室（CAST-Lab.）を開設しました。本施設の利用によってご献体を使用した医師・歯科医師の手術手技研修や、新たな医療機器の研究開発が推進されます。

### 【臨床解剖実習室（CAST-Lab.）の特徴】

臨床解剖実習室（CAST-Lab.）はご献体を使用した臨床医学の教育研究を行う専用施設です。手術室と同等の設備を有し、手術台や内視鏡手術装置、放射線透視装置などの各種医療機器を完備しており、開腹手術、内視鏡手術、IVR（画像下治療）などの様々な手術手技の研修が可能です。また、建物内にはCT スキャン、MRI を有しており、総合的な医療機器の研究開発も実施可能です。

### 【設置に至る経緯】

急速に進歩する高度な医療を安全に提供するためには、医療人に対する生涯的な教育・研修システムの構築が急務となっています。そこで、北海道大学病院並びに医学研究院では、2016年にご献体を使用した外科解剖・手術手技研修事業である CAST（Cadaveric Anatomy and Surgical Training）実施運営委員会を立ち上げ、北海道大学白菊会の会員の皆様のご理解とご協力のもと、同年からご献体を使用した手術手技研修（CST: cadaver surgical training）を開始しました。これまで延べ1000人以上の医師がCSTを受講し、手術手技向上に対し一定の成果を上げてきました。しかし、これまでは学部学生用の解剖学実習室を使用していたため、実施内容に制約があり、実施期間も学生実習のない時期に限定されてきました。

この度、医師・歯科医師のための臨床解剖実習室（CAST-Lab.）が設置されることとなり、実際の手術と同様な環境でのCSTが通年で実施可能となりました。また、新たな手術手技の研究や新規の医療機器の開発などのご献体を使用した臨床医学研究も実施可能となりました。

なお、詳細につきましては、北海道大学 CAST 関連事業のホームページをご参照ください。

URL: <https://cast.med.hokudai.ac.jp/>

### お問い合わせ先

北海道大学 CAST 関連事業事務局 七戸 俊明（しちのへ としあき）

T E L 011-706-8810 F A X 011-706-8810 メール cast\_jimu@med.hokudai.ac.jp

### 配信元

北海道大学病院総務課広報・国際企画係（〒060-8648 札幌市北区北14条西5丁目）

T E L 011-706-7631 F A X 011-706-7627 メール pr\_office@huhp.hokudai.ac.jp